

指定工場の皆様へ

OBD検査の本格運用に伴う検査用スキャンツールの届出について

指定工場が「検査用スキャンツール」を備えた場合は、自動車技術総合機構のOBD検査システムへの登録及び運輸支局へ検査機器の変更届（2号様式）が必要です。

振興会ホームページのFASペーパーバンクに新様式を掲載していますので、記入例を参照の上、自動車整備振興会館及び北九州・筑豊・久留米の各事務所に提出して下さい。新しい届出書をご利用ください。

- 提出書類 第2号様式指定自動車整備事業の変更（届出）書 3部

検査用スキャンツール追加の場合、その他検査機器の校正証明書の提出は不要です。

- 記載要領 次頁をご確認ください。
- 検査用スキャンツール追加届出の提出期限は令和6年9月30日までです。

※令和6年10月1日以降、OBD検査が必要な車両でOBD検査を実施せず適合証を交付すると行政処分の対象となりますのでご注意ください。

【検査用スキャンツールに係るQ & A】

Q1：検査用スキャンツールに係る届出等の添付資料はどのようなものですか。

(答)

検査機器の技術基準に適合する検査用スキャンツールは一般社団法人日本自動車機械工具協会（以下、機工協といいます。）のHPに掲載されますので、**証明書等の添付書類は必要ありません。**

<https://www.jasea.org/> ⇒協会からのお知らせ欄をご確認ください。

Q2：検査用スキャンツールに係る申請・届出書の「能力欄」及び「備付年月日欄」はどのような記載をしますか。

(答)

能力欄：ファームウェア及びドライバのバージョン情報を記載してください。

※（一社）日本工具協会のホームページを参照してください。

備付年月日欄：検査用スキャンツールとして備え付けた日を記載してください。

※バージョンアップを行い検査用スキャンツールとして使用可能となった日

指定自動車整備事業の変更（届出・申請）書

個人の場合は代表者名、法人の場合は
法人名、及び代表取締役名を記載。
押印は不要となります。

年 月 日
係（届出・申請）します。

（注）必要に応じて、記載枠を追加・拡大、縮小することができる。（全ての項目に共通）

（ふりがな） 届出者 申請者 の氏名又は名称	かぶしきがいしゃふくおかけんじどうしゃせいびしんこうかい 株式会社福岡県自動車整備振興会 代表取締役 振興太郎
届出者 申請者 の住所	福岡県福岡市東区区箱崎ふ頭6丁目7番16号
電話番号	092-641-3172
（ふりがな） 事業場の名称	ふくおかけんじどうしゃせいびしんこうかい はこぎふとうてん 福岡県自動車整備振興会 箱崎ふ頭店
事業場の所在地	福岡県福岡市東区区箱崎ふ頭6丁目7番16号
電話番号	092-641-3172
指定番号	福-9999

検査機器の備え付け日
（変更した日）を記載。

届出・申請の変更内容		変更年月日	令和 5 年 10 月 1 日
<input type="checkbox"/>	完成検査場の位置又は面積	対象とする自動車の種類	【変更申請】
<input checked="" type="checkbox"/>	自動車検査用機械器具設備	業務の範囲の限定	【変更申請】
<input type="checkbox"/>	自動車検査用機械器具設備（共用設備）		

（注）□枠内の該当するものに○を記載すること。

1-① 対象とする自動車の種類の変更

対象自動車の種類	<input type="checkbox"/>	普通自動車（大型）	<input type="checkbox"/>	小型四輪自動車
	<input type="checkbox"/>	普通自動車（中型）	<input type="checkbox"/>	小型三輪自動車
	<input checked="" type="checkbox"/>	普通自動車（小型）	<input type="checkbox"/>	小型二輪自動車
	<input checked="" type="checkbox"/>	普通自動車（乗用）	<input type="checkbox"/>	軽自動車
	<input type="checkbox"/>	大型特殊自動車		

（注）□枠内の該当するものに、追加をするものは○を、廃止をするものは×を、変更がないものは○を記載すること。

1-② 業務の範囲の限定（指定）の変更

業務の範囲の限定	<input type="checkbox"/>	軽油を燃料とする自動車を除く
	<input type="checkbox"/>	ガソリン又は液化石油ガスを燃料とする自動車を除く
	<input type="checkbox"/>	カタピラ付大型特殊自動車に限る
	<input type="checkbox"/>	その他（車両総重量8トン以上、最大積載量5トン以上又は乗車定員30人以上の自動車を除く）

（注）□枠内の該当するものに、限定の申請をするものは○を、限定の解除をするものは×を、変更がないものは○を記載すること。

2 工員の構成

工員等の作業の別	合計 (工員数)		整備士数 (特殊整備士を除く)			整備士以外の 工員及び特殊 整備士数
			一 級	二 級	三 級	
自動車工 (検査)	1	人	—	1	—	人
自動車工 (整備)	4	人	—	3	—	1
その他 (板金工等)	—	人				

(注)その他 (板金工等) は、電子制御装置整備に従事

変更がない場合でも現況の工員数を記入する

3 屋内作業場の面積の変更

屋内現車作業場	m ²	その他の作業場	m ²
電子制御装置 点検整備作業場			m ²
			m ²

(注)対象とする自動車の種類を拡大する場合にも記載すること。

**備付年月日が不明の場合は、「●」
を記載し、校正年月日を記載する**

4 自動車検査用機械器具設備の変更

検査機器の名称		数	型 式	能 力	備付年月日
					年 月 日
○	ホイール・アライメント・テスト	1	SST-360	軸重 1,500kg 軽可	● 令和 5 年 4 月 1 日
	ブレーキ・テスト	1	ABSTE-150	軸重 3,000kg 軽可	● 令和 5 年 4 月 1 日
	前照灯試験機	1	HLI-210	(走行用) 0~1200hcd (すれ違い用) 0~1200hcd	● 令和 5 年 4 月 1 日
○	音量計	1	NL-26	30~130dB	● 令和 5 年 4 月 1 日
	騒音計				年 月 日
	速度計試験機	1	ABSTE-150	軸重 3,000kg 軽可	● 令和 5 年 4 月 1 日
	一酸化炭素測定器	1	MX-002	0~10vol%	● 令和 5 年 4 月 1 日
	炭化水素測定器	1	MX-002	0~10000volppm	● 令和 5 年 4 月 1 日
	黒煙測定器				年 月 日
○	オパシメータ	1	MXS-001	0~9.999m-1	● 令和 5 年 4 月 1 日
	検査用スキャンツール	1	G-SCAN3	ファームウェア 1.27 ドライバ 1.0.0.25	令和 5 年 10 月 1 日

(注)検査機器の名称

**検査用スキャンツールのファームウェアとドライバのバージョンを記入する。
※(一社)日本工具協会のHPを参照**

検査用スキャンツールとして使用可能となった日を記載する。